

南街・桜が丘地域の空間放射線量測定結果及びその考察



東大和市立南街公民館
南街・桜が丘地域防災協議会
平成24年03月31日

東京都の平成23年度「地域の底力再生事業助成」事業の助成金により作成

南街・桜が丘地域の空間放射線量測定結果及びその考察

目 次

No.	項目	ページ
1.	序	7
2.	測定結果の総括	7
3.	測定関連事項	7－11
3.1	測定箇所	7、8
(1)	公園内の測定	8
(2)	側溝の上部測定	8
3.2	測定方法	8
3.3	個別団体地域の放射線量測定の実施状況	9
(1)	東京ユニオンガーデン管理組合	9
(2)	プラウド地区自治会	9
3.4	測定実施日	9
3.5	測定に参加した団体	9、10
(1)	南街公民館の「街づくり懇談会」	9
(2)	第二小学校 PTA の父母の皆様	9
(3)	第二地区青少年対策委員会の皆様	9
(4)	南街・桜が丘地域防災協議会の皆様	9、10
(5)	その他一般市民(本事業に賛同協力者)	10
3.6	測定に使用した線量計	10、11
(1)	線量計の名称	10
(2)	線量計の仕様	11
(3)	購入線量計の使用開始時期	11
4.	各種測定結果	12－26
4.1	公園／個人宅関連	12－22
4.1.1	測定結果の考察	12、13
(1)	総括	12
(2)	当該地域の学校関連	12
(3)	公園での測定は定点で実施	12
(4)	放射線量の差異	12
(5)	立木の多い場所の現象	12
(6)	季節的要因	12－13
(7)	天候の要因	13
(a)	雨天の場合	13
(b)	強風の北風の場合	13
(c)	雪上での測定	13
(8)	雨水樋の下(個人宅)	13
4.1.2	測定結果	14－22
(1)	協和三丁目公園	14
(2)	第一光ヶ丘公園	14
(3)	新海道公園	15
(4)	末広第二公園(末広二丁目自治会)	15

(5)	末広公園（末広一丁目自治会）	1 6
(6)	栄こども広場(栄二丁目自治会)	1 6
(7)	桜みらい公園(オーベルグランデイオ北側)	1 7
(8)	ハンカチの木公園（プラウド地区自治会）	1 7
(9)	桜が丘一丁目公園（東京ユニオン南側）	1 8
(10)	栄公園（北東側）（通称；四つ公園；栄一／二丁目自治会）	1 8
(11)	山王児童公園（協和二丁目自治会）	1 9
(12)	協和公園（通称；パンダ公園；栄三丁目自治会）	1 9
(13)	東大和市駅前ロータリー	2 0
(14)	華屋北側（南街交番付近）	2 0
(15)	青梅橋公園（グランバサージュ南側砂場）	2 1
(16)	青梅橋東公園（西武東大和ハイツ南側砂場）	2 1
(17)	協和こども公園（協和一丁目地区）	2 2
4.2	側溝関連	2 3
4.2.1	南街・桜が丘地域の測定全体図	2 3
4.2.2	測定結果	2 3
(1)	測定値	2 3
(2)	測定ポイント	2 3
(3)	測定方法	2 3
(4)	測定結果総括	2 3
(5)	側溝の汚泥の放射線量	2 3、2 4
4.3	各団体の測定結果	2 5、2 6
4.3.1	東京ユニオンガーデン管理組合(H23 年 1 1 月 28 日に測定)	2 5
4.3.1.1	東京ユニオンガーデン全体図	2 5
4.3.1.2	測定結果	2 5
(1)	建物（3 棟；1 4 階建）の測定	2 5
(2)	敷地内の測定	2 5
4.3.2	プラウド地区自治会(H24 年 1 月 14 日及び 15 日に測定)	2 6
4.3.2.1	自治会全体図	2 6
4.3.2.2	測定結果	2 6
(1)	道路側溝の測定	2 6
(2)	個人宅の浸透枳	2 6
4.3.3	その他自治会での測定結果	2 6、2 7
4.3.3.1	協議会加入自治会での測定結果	2 6、2 7
4.3.3.2	当協議会以外の地点での測定結果	2 7
4.4	地方の測定結果	2 7
4.4.1	名古屋市内	2 7
(1)	測定結果	2 7
(2)	コメント	2 7
5.	東大和市全体の線量	2 8－3 7
5.1	東大和市の除染方針	2 8
5.1.1	内容	2 8
(1)	除染基準	2 8
(2)	除染方法	2 8
(3)	適用施設	2 8

(4) 今後の方針	28
5.1.2 検討	29
(1) 計算例	29
(a) 年間；1mSv／年⇒0.114μSv／h	29
(b) 0.119μSv／h	29
(2) 上記計算式が本当に適用できるか	29
(a) 年間放射線量の変化	30
(b) 時間当たりの放射線量の変化	31
(c) 南街地域の推定年間放射線量	32
5.2 市内小中学校の除染状況	33－37
(1) 学校所在地図	33
(2) 放射線量測定結果及び除染状況	34－37
(3) コメント	37
6. 関連資料	38－91
6.1 放射線関連	38－85
(1) 日常生活と放射線の関係	38
(2) 放射性物質と放射線・放射能／ガンマー線・エックス線	39
(3) 放射線の種類	40
(4) 自然放射能	41－43
(5) 色々な場所における自然放射線レベルの違い	44
(6) 放射線の種類と性質	45
(7) 電離作用	46
(8) 蛍光作用	46
(9) 透過作用	46
(10) 放射線の単位	47
(11) 半減期	48
(12) 身の回りにある放射線	49
(13) 自然放射線と人工放射線	49
(14) 外部被ばくと内部被ばく	50
(15) 放射線による人体への影響	51
(16) 放射線から身を守るには	52
(17) ガンの色々な発生原因	52
(18) 放射線と生活習慣によってガンになる相対リスク	53
(19) 自然放射線物質と人工放射線物質	53－55
(20) 昔の核実験の残留放射性物質	56
(21) ストロンチウム90／セシウム137の人体への影響	57
(22) 一般環境にある放射線の測定方法	58
(23) 雨水や日常のストロンチウム90／セシウム137の測定方法	59
(24) 一般環境の放射能の調査機関及び原子力設備の事故調査体制	60
(25) 放射性物質がたまりやすい体の場所	61, 62
(26) 福島第一原発からもれた放射能の広がり	63
(27) セシウム放射線量は6年後に30％に減る	64
(28) 都道府県別の自然放射線量(一年間)	65、66
(29) 土地の深さによる放射性セシウムの分布	67
(30) 被爆量の具体的な算出	68－71

(a) 外部被爆量と内部被爆量の足し算	68、69
(b) ベクレルとシーベルトとの換算式	70、71
(c) 1 mSv/年以下が国際的な安全基準	72、73
(31) 文部科学省発行資料	74
(a) シーベルトとは	74
(b) ベクレル (Bq) とシーベルト(Sv)	75
(c) 放射線の人体への影響	76
(d) 身の回りの放射線	77
(e) 人体と放射線の関係	78
(f) 放射線量別の人体への影響	79
(g) 放射線防護とその基準	80
(h) 全国の自然界からの放射線量	81
(i) 自然放射線から受ける線量	82
(j) 体内、食物中の自然放射性物質	83
(k) 放射性ヨウ素と放射性セシウム	84
(l) 放射線と放射能	85
(32) 2012年4月からのセシウムの新基準値	86、87
6.2 地震関連	88－93
(1) 日本列島の4つのプレート	88、89
(2) 地震によるプレートのずれによる地盤沈下	90
(3) 東日本震災の津波の高さ	91
(4) 原発と30年以内におきる地震・津波の確立図	92、93
6.3 参考文献	94
(1) 原発・放射能図解データ；大月書店	94
(2) 世界一わかりやすい放射能の本当の話 完全対策編；宝島社	94
(3) 知っておきたい放射線のこと；文部科学省	94
(4) 東大和市ホームページ	94
(5) 環境放射線についてのマニュアル；リオンテック株式会社	94
(6) 大地震・放射能汚染3.11以降に備える・守る；じゃこめてい	94
(7) 文部科学省発行資料	94
(8) 毎日新聞2012年3月15日記事	94
7. 添付資料(付表／付図)	106－162
7.1 公園空間線量測定値	106－135
(1) 付表A1 ；H23年7月27日測定分	106、107
(2) 付表A2 ；H23年8月24日測定分	108、109
(3) 付表A3 ；H23年9月26日測定分	110、111
(4) 付表A4 ；H23年10月5日測定分	112、113
(5) 付表A5 ；H23年10月20日測定分	114、115
(6) 付表A6 ；H23年11月8日測定分	116、117
(7) 付表A7 ；H23年11月24日測定分	118、119
(8) 付表A8 ；H23年12月8日測定分	120、121
(9) 付表A9 ；H23年12月27日測定分	122、123
(10) 付表A10 ；H24年1月12日測定分	124、125
(11) 付表A11 ；H24年1月26日測定分	126、127
(12) 付表A12 ；H24年2月9日測定分	128、129

(13)	付表A 1 3 ; H24 年 2 月 24 日測定分	1 3 0, 1 3 1
(14)	付表A 1 4 ; H24 年 3 月 14 日測定分	1 3 2, 1 3 3
(15)	付表A 1 5 ; H24 年 3 月 29 日測定分	1 3 4、1 3 5
7.2	側溝空間線量測定値	1 3 6—1 5 9
(1)	付表B 1 ; H23 年 11 月 8/24 日測定分	1 3 6—1 3 8
(2)	付表B 2 ; H23 年 12 月 28 日測定分	1 3 9、1 4 0
(3)	付表B 3 ; H24 年 1 月 12 日測定分	1 4 1、1 4 2
(4)	付表B 4 ; H24 年 1 月 26 日測定分	1 4 3—1 4 5
(5)	付表B 5 ; H24 年 2 月 9 日測定分	1 4 6—1 4 9
(6)	付表B 6 ; H24 年 2 月 24 日測定分	1 5 0—1 5 3
(7)	付表B 7 ; H24 年 3 月 14 日測定分	1 5 4—1 5 7
(8)	付表B 8 ; H24 年 3 月 29 日測定分	1 5 8—1 5 9
(9)	付図 1 ; 南街・桜が丘地域空間放射線量測定結果	1 6 3
7.3	地方での空間線量測定値	
(1)	付表C 1 ; H24 年 1 月 19 日測定分	1 6 0—1 6 2
8.	平成 2 4 年度の予定測定日程	9 4、9 5
9.	結び	9 6
1 0.	追記	9 7—1 0 5
(1)	事例発表会の参加	9 7—1 0 2
(a)	招請状	9 7
(b)	説明に使用した資料	9 8—1 0 2
(2)	東京消防庁による当協議会の表彰	1 0 3—1 0 5
(a)	表彰を受けた団体及びその内容	1 0 3
(b)	「東やまと市報」での掲載	1 0 3—1 0 5

南街・桜が丘地域の放射線量測定結果及びその考察

東大和市立南街公民館
南街・桜が丘地域防災協議会
平成24年03月31日

1. 序

南街公民館の「街づくり懇談会」活動の一環として、南街・桜が丘地域防災協議会が東京都からの「地域の底力再生事業助成金」を利用して、放射線量計を購入し、第二小学校 PTA 及び第二地区青少年対策委員会の協力を得て、平成23年7月末より当該地域の主に公園を中心にした放射線量及び地域内の道路側溝の放射線量の測定を行って来ましたが、ここに平成24年3月31日迄の測定結果及び放射線関連事項を以下の通り纏めましたので報告致します。

2. 測定結果の総括

下記報告の通り該当地域の公園及び道路側溝の放射線量の値は「 $0.1 \mu\text{Sv/h}$ 」以下の為、今後福島原発で新たな異常な現象の発生がないとの前提条件で、現状に於いてほぼ全域で放射線量は特段に心配する様な大きな値は計測されませんでした。

一部地域の個人宅の敷地内の雨樋の下で「マイクロスポット」として、

- $0.25 \sim 0.67 \mu\text{Sv/h}$ の数値が計測されました。

その汚染土壌の措置については東大和市の環境課 環境公害係と相談して当該敷地内処置(汚染土壌をポリエチレン袋に入れ地中20cm以上の深さに埋め、その結果放射線量は $0.1 \mu\text{Sv/h}$ 程度に低減)しました。

この為、当該地域の他の地点でも(特に雨樋の下で雨水がたまる様な環境で)、マイクロスポットの存在があると推定致します。

当該地域にある第二小学校及び第二中学校の校庭の放射線量は市のホームページ上で報告されており、その報告値は今回我々の測定値とほぼ同様の値になっております。

尚詳細な観測データの内容は本紙4項の測定結果及び関連付表並びに付図をご確認下さい。

3. 測定関連事項

3.1 測定箇所

(1) 公園内の測定

当該地域の公園を中心とした下記「17か所」の放射線量を2台の放射線量計を2班に分け測定しました。班別測定ポイントは以下の通りです。

公園名	公園自治会名	測定班分け
(a) 第一光ヶ丘公園	; 第一光ヶ丘自治会	; 第一班
(b) 南街協和三丁目公園	; 協和三丁目自治会	; 第一班
(c) 山王児童公園	; 協和二丁目自治会	; 第一班
(d) 協和こども公園	; 協和一丁目地域	; 第一班
(e) 新海道公園	; 新海道自治会	; 第一班
(f) 末広二丁目公園	; 末広二丁目自治会	; 第一班
(g) 末広児童公園	; 末広一丁目自治会	; 第一班
(h) 協和公園	; 栄三丁目自治会 (南街公民館前)	; 第一班
(i) 栄こどもひろば	; 栄二丁目自治会	; 第二班
(j) 栄公園	; 栄一丁目自治会	; 第二班
(k) 桜みらい公園	; オーバルグランディオ北側	; 第二班

- | | | | |
|-----|----------|-----------------|------|
| (l) | ハンカチの木公園 | ；プラウド地区自治会 | ；第二班 |
| (m) | 桜が丘一丁目公園 | ；東京ユニオンガーデン南側 | ；第二班 |
| (n) | 青梅橋公園 | ；グランパサージュ南側(砂場) | ；第二班 |
| (o) | 青梅橋東公園 | ；西武東大和ハイツ南側(砂場) | ；第二班 |

公園以外の地域（この地域は東大和市ホームページに記載されておりません）

- | | | |
|-----|--------|------|
| (p) | 南街交番付近 | ；第一班 |
| (q) | 東大和市駅前 | ；第二班 |

(2) 側溝の上部測定

当該全地域の側溝の放射線量測定；全197箇所を測定しました。

3.2 測定方法

地表から5cm及び1mの高さで1分毎に3回測定してその平均値をその時点の放射線量としております。



図1；放射線量測定状況

3.3 個別団体地域の放射線量測定の実施状況

個別団体独自に、その団体地域の会員の方が更に詳細に放射線量を測定しました。

- (1) 東京ユニオンガーデン管理組合
◎ 平成23年11月に測定を実施致しました。
- (2) プラウド地区自治会
◎ 平成24年01月に測定を実施致しました。

3.4 測定実施日

平成23年7月から平成24年3月末迄の測定は以下の通り15回実施致しました。

7月；	27日(水)	 市の放射線量計を借用して測定	
8月；	24日(水)		
9月；	26日(月)		
10月；	05日(水)	20日(木)	 今回購入した放射線量計 を使用して測定
11月；	08日(火)	24日(木)	
12月；	08日(木)	27日(火)	
1月；	12日(木)	26日(木)	
2月；	09日(木)	24日(金)	
3月；	14日(水)	29日(木)	

3.5 測定に参加した団体

以下の団体の皆様にご協力をして戴き放射線量を測定致しました。その参加延べ人数は約200名に達しました。

- (1) 南街公民館の「街づくり懇談会」
 - (a) 南街公民館職員
 - (b) 「街づくり懇談会」のメンバーの皆様
- (2) 第二小学校PTAの父母の皆様
- (3) 第二地区青少年対策委員会の皆様
- (4) 南街・桜が丘地域防災協議会参加団体の皆様
 - (a) 栄一丁目自治会
 - (b) 栄二丁目自治会
 - (c) 栄三丁目自治会
 - (d) 協和二丁目自治会
 - (e) 協和三丁目自治会
 - (f) 末広一丁目自治会
 - (g) 末広二丁目自治会
 - (h) 新海道自治会
 - (i) 親和自治会
 - (j) 東和自治会
 - (k) 大和通り自治会
 - (l) ファインコート自治会
 - (m) 東京ユニオンガーデン管理組合
 - (n) 西武東大和ハイツ管理組合
 - (o) ステイツ武蔵野東大和グランバサージュ管理組合
 - (p) 森永乳業社宅自治会
 - (q) 第一光ヶ丘自治会

- (r) プラウド地区自治会
- (s) タガギ青梅橋マンション自治会
- (t) タカギ第二青梅橋マンション自治会
- (5) その他一般市民の皆様（本事業賛同協力者の方）

3.6 測定に使用した線量計

以下の線量計は東大和市で標準的に使用しているもので、その線量計と同一のものを2台購入しました。

(1) 線量計名称

- ◎ 環境放射線モニタ「Radi」(PA-1000) ; (株) 堀場製作所



図2 ; PA-1000 の外観図

(2) 線量計の仕様

使用した線量計の主要仕様は下表の通りです。

表 1

総合	
形式	PA-1000
種類	シンチレーション式
測定放射線	γ 線
放射線検出器部	ヨウ化セシウム結晶+シリコンフォトダイオード
エネルギー範囲	150 keV ~
感度	Cs-137, 0.01 μ Sv/h に対して毎分 10 カウント以上
構造	防沫型 (JIS C-0920 IP-X4 に準拠)
測定部	
表示と桁数	デジタル 4 桁表示 (0.000 ~ 9.999 μ Sv/h)
応答時間	35 秒 (スイッチ ON 後約 35 秒で指示値を表示)
サンプリング時間	60 秒
表示間隔	60 秒の移動平均値を 10 秒ごとに表示
オーバースケール表示	表示 9.999 が点滅する
バッテリーアラーム	アラーム表示を出した後電源を自動的に OFF する
計数音 (ブザー)	計数ごとに音を発生。計数音 ON/OFF 可能。
スイッチ	①電源の ON/OFF ②計数音の ON/OFF
電源	単三形乾電池 (R6P) 1.5 V 2 本 (マンガン電池、アルカリ電池)
電池寿命	50 h 以上 (R6PU 使用時、常温下、自然放射線を計数、計数音 ON の状態にて)
使用温度範囲	-5 $^{\circ}$ C ~ 40 $^{\circ}$ C (露結なしの状態)
性能	
測定範囲 (線量当量率)	0.000 ~ 9.999 μ Sv/h
指示誤差	$\pm 10\%$ 以内 (Cs-137 の基準値に対する誤差)
エネルギー特性	0.5 ~ 3 (150 keV ~ 1.25 MeV における Cs-137 を 1 とする)
指示変動	0.1 以下
方向特性	(照射線源は Cs-137) 検出器軸に対し縦横方向ともに $\pm 20\%$ 以内

(3) 購入線量計の使用開始時期

平成 23 年 10 月の測定から今回購入の上記放射線量計の使用を開始致しました。

従いまして 23 年 7 月から 9 月迄は東大和市役所より線量計を借用して測定を実施致しました。

4. 各種測定結果

4.1 公園／個人宅関連

4.1.1 測定結果の考察

(1) 総括

南街・桜が丘地域は、地域全体の南側に桜が丘地域の高層マンション群があり、その北側に南街地域の低層平屋の家屋群で構成されております。

地形的にほぼ平坦な地域となっており、天然の海／山／川等は一切ないので、風雨等が自然環境等で影響する要因は少ないと思われます。

この為、地域全体として放射線量は極端に高くなるホットスポットやマイクロスポットの発生はしにくい地域と考えておりましたが、

一部地域で放射線量が $0.25 \mu\text{Sv}/\text{h} \sim 0.67 \mu\text{Sv}/\text{h}$ のマイクロスポットが発見されております。

10か月に亘る測定で当該地域は、平面的な大きな範囲での汚染地域は発見されませんでした。高放射線量が測定されるマイクロスポットが当該地域でもはありうる事が判明致しました。

今回南街・桜が丘地域の主に公園を中心とした17箇所の定点測定の結果は、殆どの地点で $0.1\text{XX} \sim 0.05\text{X} \mu\text{Sv}/\text{h}$ の値であり、大きな問題となる値は観測されませんでしたので、この測定結果から当該地域全体的にほぼ同等の放射線量が観測されておりますが、上述の通りマイクロスポットは明らかに存在していると言えます。

(2) 当該地区の学校関連

当該地区には東大和市第二小学校及び隣接して東大和市第二中学校があります。

これら学校での放射線量の観測結果は東大和市のホームページ報告されておりますが、今回我々が測定した公園の観測値とほぼ同等です。市内の他の学校ではマイクロスポットの存在が発見され汚染土壌の除染を行いました。当該地域内の第二小学校及び第二中学校ではそのような事態は発生しませんでした。

(3) 公園での測定は定点で実施

当初公園の中心及び4隅を含めて試験的に測定しましたが、何れの地点もその測定数字に大差がなかった為、公園のほぼ中心の定点観測の形で測定を進めました。

(4) 放射線量の差異

一般的に大きな建物の北側が高く、南側が低い傾向の数字が出ております。

例；オーベルグランディオの北側（桜みらい公園）の放射線量は

高く($0.1\text{XX} \mu\text{Sv}/\text{h}$)、東京ユニオンガーデンの南側(桜が丘一丁目公園)の放射線量は低い($0.05\text{XX} \mu\text{Sv}/\text{h}$)と観測されております。

この公園が当該地域で一番低い値を計測しております。

(5) 立木が多い場所の現象

東大和市駅前ロータリーでは測定の高さが5cmより1mの方が高い放射線量が観測されておりますが、これは駅前の環境が大きな立木が多い事がその要因と推測されます。

(6) 季節的要因

福島原子力発電所は東大和市からは、北側となりますので、冬季の北風の

影響で放射線量が高くなるのではと推定しておりましたが、1月12日の北風の強い日の測定では5 cmより1 mの方が放射線量が高くなる傾向が観測されました。結果的に極端な放射線量の上昇は有りませんでした。今回の測定では冬の北風により多少の放射線量増加がありました。尚大きな変化はないので健康面での心配はない様です。(但しこれは福島原子力発電所の状況が現状維持又は改善されると言う前提となりますが、現状において冷温停止とは言え建物は解放状態で放射線の放出は相変わらず続いている訳ですから安心は出来ません)

(7) 天候の要因

(a) 雨天の場合

雨天の場合の本格的な測定は行っておりませんが、地表が濡れていると高さ5 cmでは比較的高い数字が観測される傾向です。

(b) 強風の北風の場合

上述の通り1月12日は北風が大変強い状況でしたが、測定の結果多くの地点で5 cmより1 mの高さの方が放射線量が高いとの数値が計測されました。

強風時には空間放射線量が高くなると言われて来ましたが、それが実証されたと言えます。今回の強風時には、放射線量が今迄の測定データより高い事から、セシウムを含有した空間浮遊物質が通常より多く飛散していたと推定致します。

(c) 雪上での測定

降雪時に雪上で放射線量を測定した結果、通常時と特に顕著な変化は見られませんでした。

(8) 雨水樋の下(個人宅)

20ヶ所以上の場所で測定した結果下記の値を計測した箇所があり、それぞれ「市の除染基準」に沿って除染作業を行いました。

この様に本地域内でこの他にもマイクロスポットの存在はあると思われます。

- 0. 6 5 3 $\mu\text{Sv/h}$
- 0. 4 3 7 $\mu\text{Sv/h}$
- 0. 4 3 0 $\mu\text{Sv/h}$
- 0. 3 6 0 $\mu\text{Sv/h}$
- 0. 2 5 0 $\mu\text{Sv/h}$
- 0. 6 7 0 $\mu\text{Sv/h}$
- 0. 7 5 0 $\mu\text{Sv/h}$ (雨水浸透枳内)

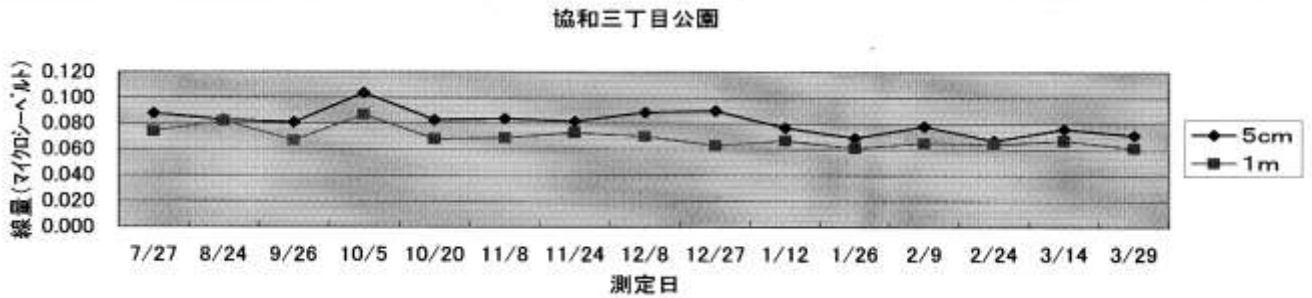
4.1.2 測定結果

詳細なデータは付表 A1～A15 をご参照下さい。

1 協和三丁目公園

表2

	7/27	8/24	9/26	10/5	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.088	0.083	0.081	0.104	0.083	0.084	0.082	0.089	0.090	0.077	0.069	0.078	0.067	0.076	0.071
1m	0.074	0.082	0.067	0.087	0.068	0.069	0.073	0.070	0.063	0.067	0.061	0.065	0.064	0.067	0.061



周囲環境；南側に3階建ての比較的大きなビルがありますが、その他の周囲は平屋の家屋。

詳細データ；「付表 A1～15」を参照。

測定評価 5 cm；平均的に $0.085 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が測定されております。

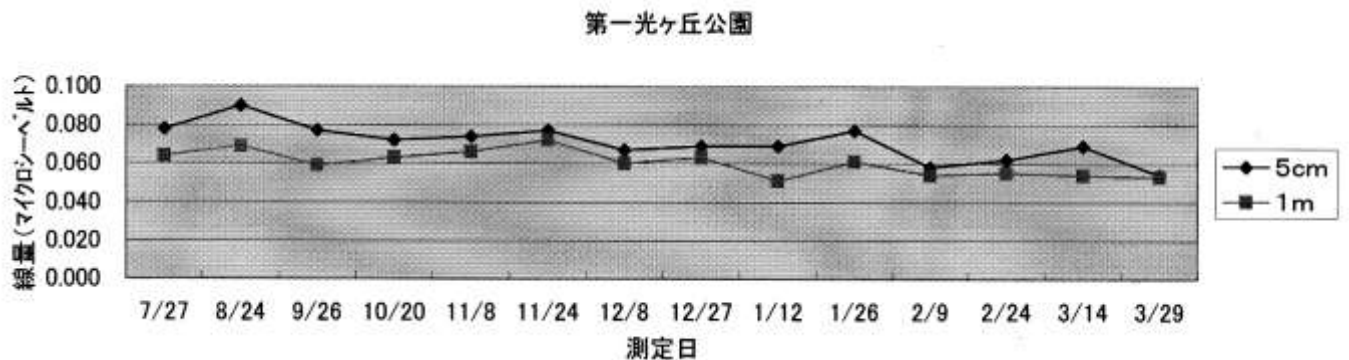
1 m；平均的に $0.070 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が計測されております。



2 第一光ヶ丘公園

表3

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.078	0.090	0.077	0.072	0.074	0.077	0.067	0.069	0.069	0.077	0.058	0.062	0.069	0.054
1m	0.064	0.069	0.059	0.063	0.066	0.072	0.060	0.063	0.051	0.061	0.054	0.055	0.054	0.053



周囲環境；比較的大きな立木があり、四方は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表 A1～15」を参照。

測定評価 5 cm；平均的に $0.085 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が測定されております。

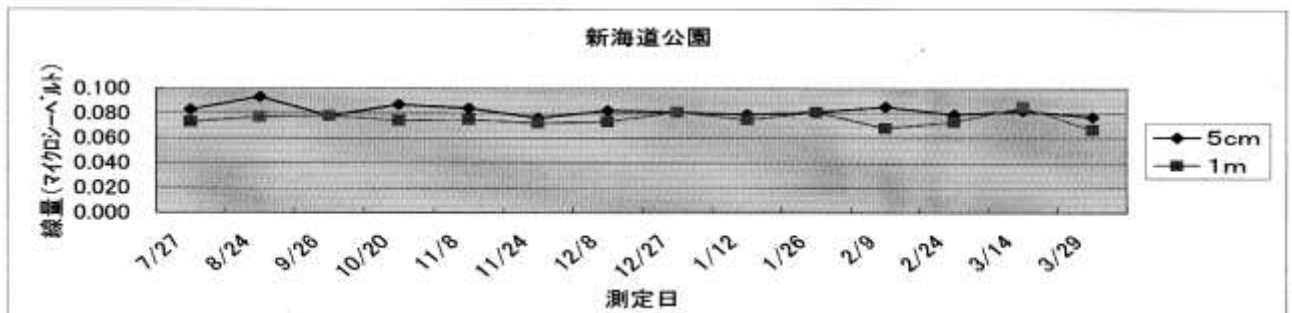
1 m；平均的に $0.070 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が計測されております。



3 新海道公園

表4

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.083	0.093	0.078	0.087	0.084	0.076	0.082	0.081	0.079	0.081	0.085	0.079	0.082	0.077
1m	0.073	0.077	0.078	0.074	0.075	0.072	0.073	0.081	0.075	0.081	0.068	0.073	0.085	0.067

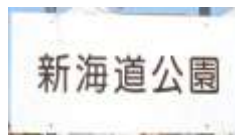


周囲環境；公園の東側に第二小学校があり、その他は比較的離れて平屋の家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5 cm；平均的に0.085 μ Sv/h程度の値が測定されております。

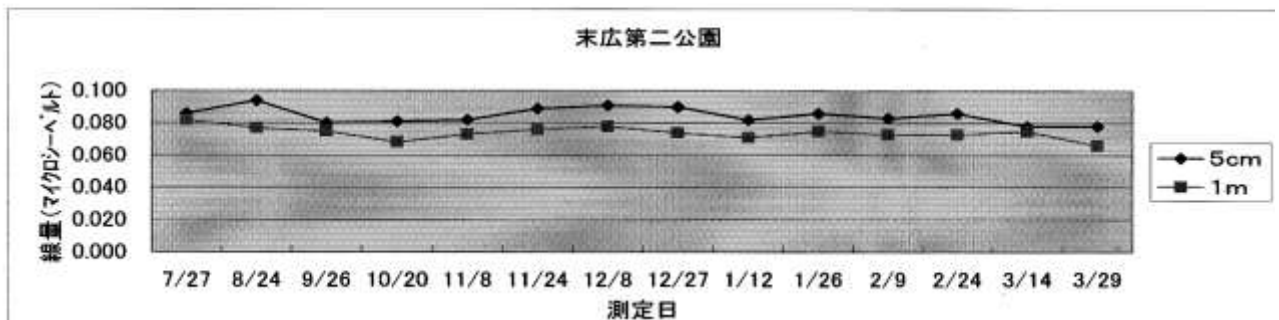
1 m；平均的に0.075 μ Sv/h程度の値が計測されております。



4 末広第二公園(末広二丁目自治会)

表5

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.086	0.094	0.080	0.081	0.082	0.089	0.091	0.090	0.082	0.086	0.083	0.086	0.078	0.078
1m	0.082	0.077	0.075	0.068	0.073	0.076	0.078	0.074	0.071	0.075	0.073	0.073	0.075	0.066



周囲環境；比較的大きな立木がありますが、周囲は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5 cm；平均的に0.085 μ Sv/h程度の値が測定されております。

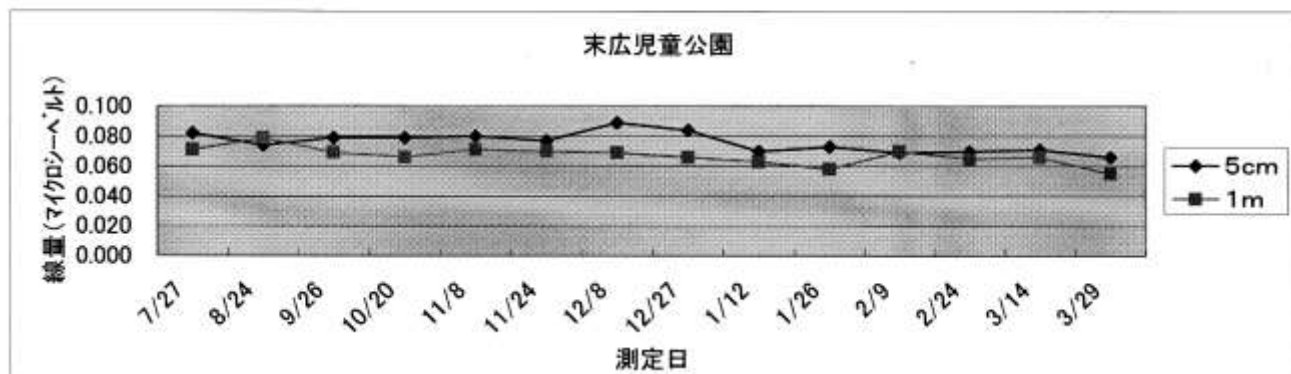
1 m；平均的に0.075 μ Sv/h程度の値が計測されております。



5 末広児童公園(末広一丁目自治会)

表6

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.082	0.074	0.079	0.079	0.080	0.077	0.089	0.084	0.070	0.073	0.069	0.070	0.071	0.066
1m	0.071	0.079	0.069	0.066	0.071	0.070	0.069	0.066	0.063	0.058	0.070	0.065	0.066	0.055



周囲環境；比較的大きな立木がありますが、周囲は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.080 μ Sv/h程度の値が測定されております。

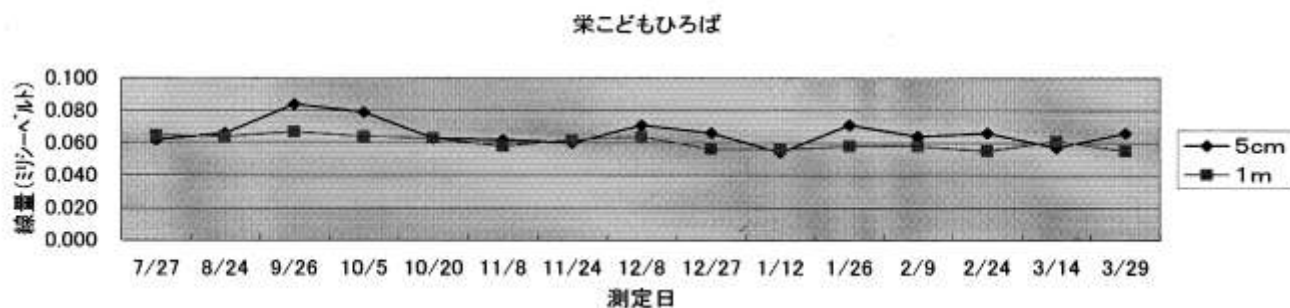
1m；平均的に0.069 μ Sv/h程度の値が計測されております。



6 栄こどもひろば(栄二丁目自治会)

表7

	7/27	8/24	9/26	10/5	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.062	0.066	0.084	0.079	0.063	0.062	0.060	0.071	0.066	0.054	0.071	0.064	0.066	0.057	0.066
1m	0.065	0.064	0.067	0.064	0.063	0.058	0.062	0.064	0.056	0.056	0.058	0.058	0.055	0.061	0.055



周囲環境；低い立木がありますが、周囲は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.070 μ Sv/h程度の値が測定されております。

1m；平均的に0.062 μ Sv/h程度の値が計測されております。

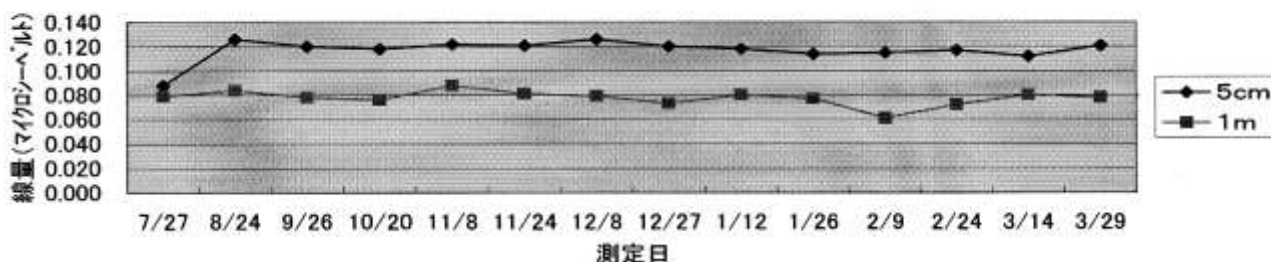


7 桜みらい公園(オーベルグランディオ北側)

表8

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.088	0.126	0.120	0.118	0.122	0.121	0.126	0.120	0.118	0.114	0.115	0.117	0.112	0.121
1m	0.079	0.084	0.078	0.076	0.088	0.081	0.079	0.073	0.080	0.077	0.061	0.072	0.080	0.078

桜みらい公園



周囲環境；南側が14階建のオーベルグランディオマンションで、その他の周囲は距離を置いて平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.120μSv/h程度の値が測定され、この地点が当該地域で一番高い値が計測されております。

1m；平均的に0.080μSv/h程度の値が計測されております。

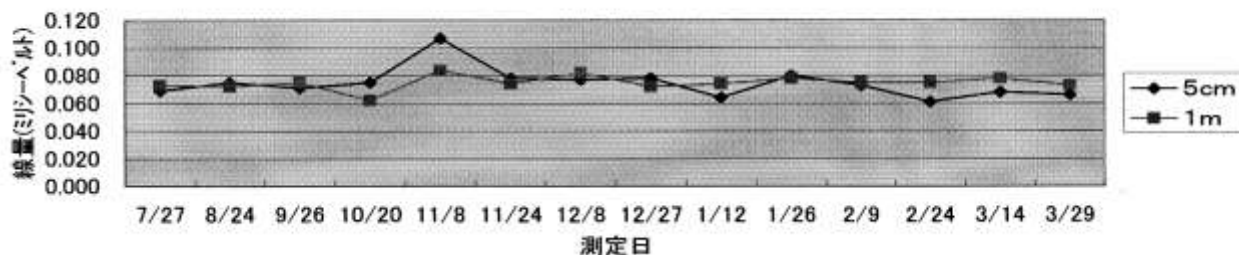


8 ハンカチの木公園(プラウド地区自治会)

表9

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.069	0.075	0.071	0.075	0.107	0.078	0.077	0.078	0.064	0.080	0.073	0.061	0.068	0.066
1m	0.073	0.072	0.075	0.062	0.084	0.074	0.082	0.072	0.074	0.078	0.075	0.075	0.078	0.073

ハンカチの木公園



周囲環境；北側が14階建のオーベルグランディオマンションで、その他の周囲は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.075μSv/h程度の値が測定されております。

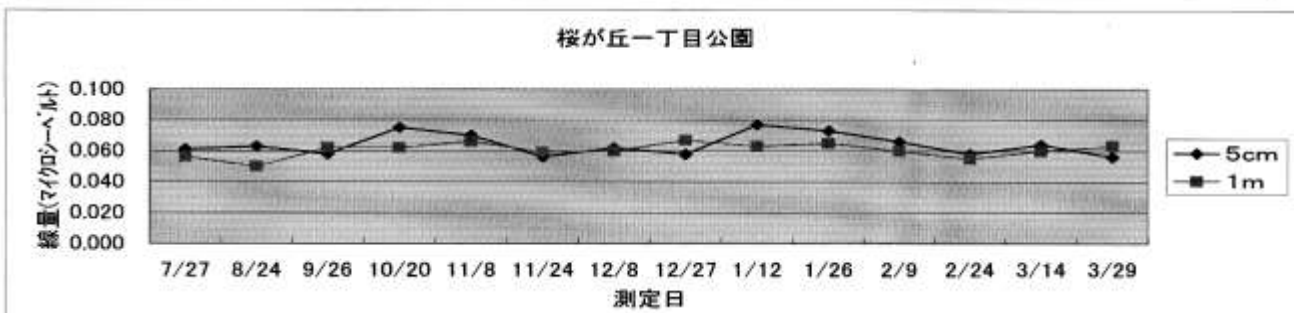
1m；平均的に0.080μSv/h程度の値が計測されております。



9 桜が丘一丁目公園(東京ユニオン南側)

表10

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.061	0.063	0.058	0.075	0.070	0.056	0.062	0.058	0.077	0.073	0.066	0.058	0.064	0.056
1m	0.056	0.050	0.062	0.062	0.066	0.059	0.060	0.067	0.063	0.065	0.060	0.055	0.060	0.063



周囲環境；北側が16階建の東京ユニオンガーデンマンションで、南側は西武拝島線の高架線路でその他の周囲に建物が無い。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.065μSv/h程度の値が測定され、この地点は当該地域で一番低い値を計測しております。

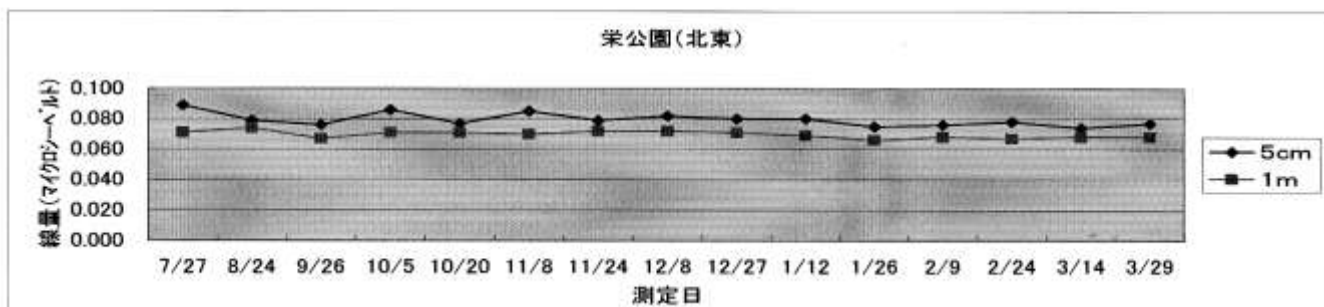
1m；平均的に0.060μSv/h程度の値が計測されております。



10 栄公園(北東)(通称：四つ公園)

表11

	7/27	8/24	9/26	10/5	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.089	0.079	0.076	0.086	0.077	0.085	0.079	0.082	0.080	0.080	0.075	0.076	0.078	0.074	0.077
1m	0.071	0.074	0.067	0.071	0.071	0.070	0.072	0.072	0.071	0.069	0.066	0.068	0.067	0.068	0.068



周囲環境；比較的低い立木があり、周囲は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.080μSv/h程度の値が測定されております。

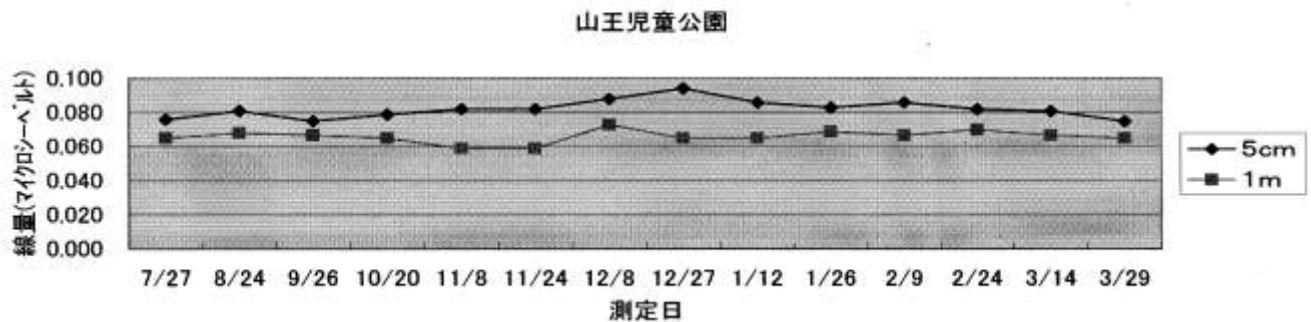
1m；平均的に0.072μSv/h程度の値が計測されております。



11 山王児童公園(協和二丁目)

表12

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.076	0.081	0.075	0.079	0.082	0.082	0.088	0.094	0.086	0.083	0.086	0.082	0.081	0.075
1m	0.065	0.068	0.067	0.065	0.059	0.059	0.073	0.065	0.065	0.069	0.067	0.070	0.067	0.065



周囲環境；比較的低い立木があり、周囲は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5 c m；平均的に0.083 μ Sv/h程度の値が測定されております。

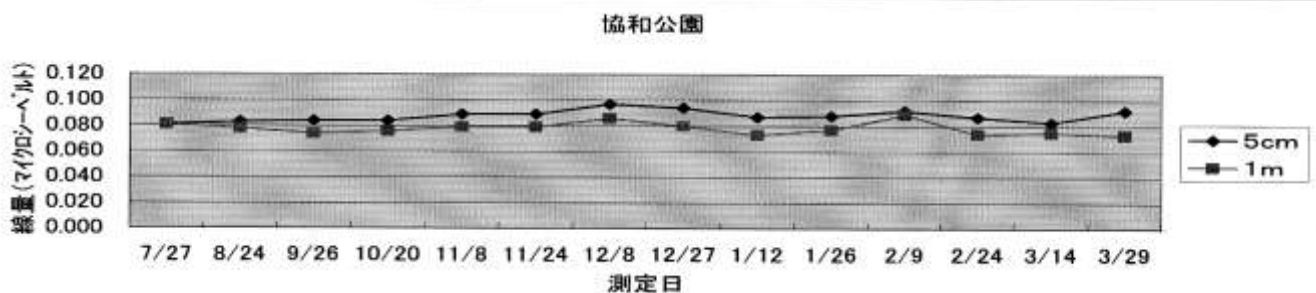
1 m ；平均的に0.067 μ Sv/h程度の値が計測されている。



12 協和公園(通称：パンダ公園)

表13

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.081	0.083	0.084	0.084	0.089	0.089	0.097	0.094	0.087	0.088	0.092	0.087	0.083	0.092
1m	0.081	0.078	0.074	0.076	0.079	0.079	0.086	0.080	0.073	0.077	0.089	0.074	0.075	0.073



周囲環境；比較的低い立木があり、東側が南街公民館でその後は平屋の木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5 c m；平均的に0.089 μ Sv/h程度の値が測定されております。

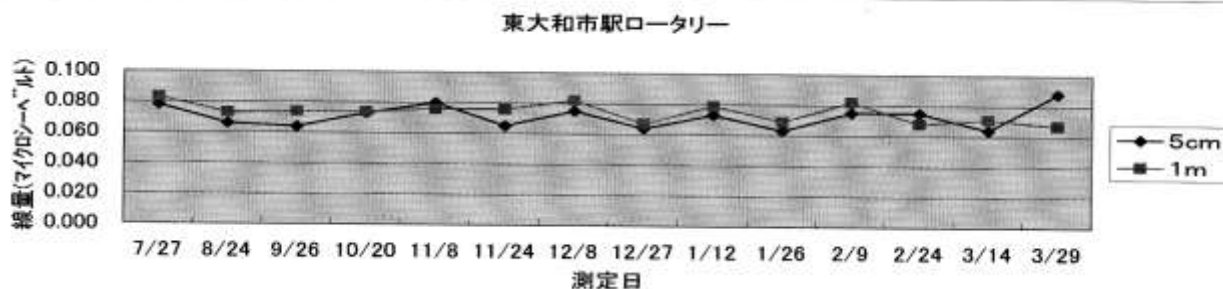
1 m ；平均的に0.079 μ Sv/h程度の値が計測されております。



13 東大和市駅前ロータリー

表14

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.078	0.066	0.064	0.073	0.080	0.065	0.075	0.064	0.073	0.063	0.075	0.075	0.064	0.088
1m	0.083	0.073	0.074	0.074	0.076	0.076	0.082	0.067	0.079	0.069	0.082	0.068	0.071	0.067



周囲環境；櫓の高い立木に囲まれ、東大和市駅は南側にあり、その他の周囲は開けております。
詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5 cm；平均的に $0.070 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が測定されております。

1 m；平均的に $0.077 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が計測され、5 cm の距離より高い値が計測されております。測定時殆どこの逆転現象発生しているのは、この地点のみですが、これは大きな立木に囲まれている事がその要因と推定されます。



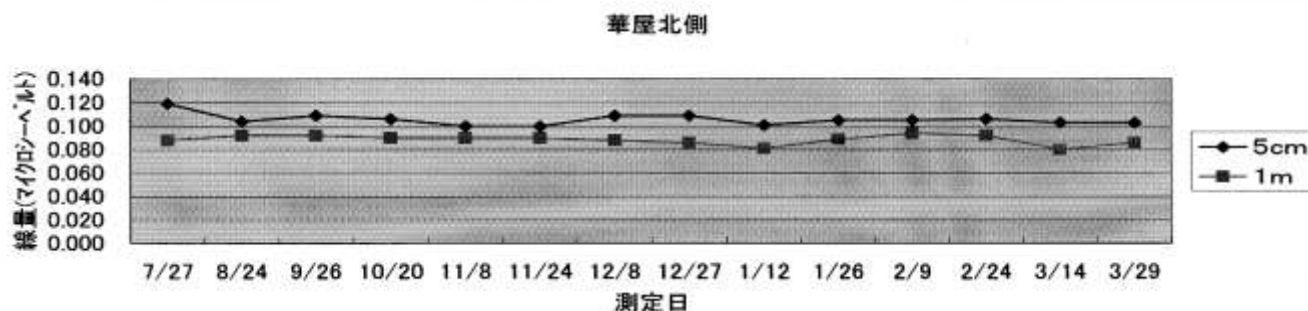
測定ポイント



14 華屋北側

表15

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	0.119	0.104	0.109	0.106	0.100	0.100	0.109	0.109	0.101	0.105	0.105	0.106	0.103	0.103
1m	0.088	0.092	0.092	0.090	0.090	0.090	0.088	0.086	0.081	0.089	0.094	0.092	0.080	0.086



周囲環境；南側に5階建てのビルがありその北側で測定、その他周囲は木造家屋。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5 cm；平均的に $0.105 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が測定され、この地点は当該測定点では比較的高い値を示しております。これは測定ポイントが大きな建物の北側である事がその要因と考えられます。

1 m；平均的に $0.088 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が計測されております。



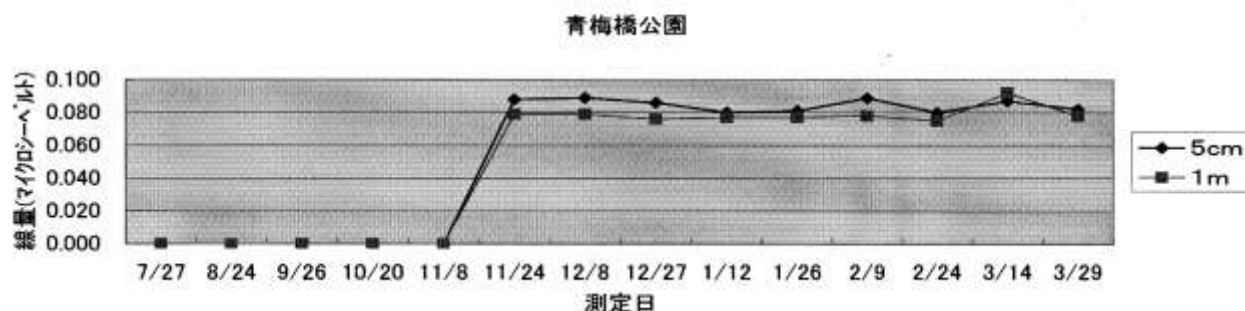
測定ポイント



15 青梅橋公園(グランパサージュ南側砂場)

表16

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	-	-	-	-	-	0.088	0.089	0.086	0.080	0.081	0.089	0.080	0.087	0.082
1m	-	-	-	-	-	0.079	0.079	0.076	0.077	0.077	0.078	0.075	0.092	0.078



周囲環境；北側が14階建のグランパサージュマンションで、南側は西武拝島線の高架線路があり、公園の周囲は木々で囲まれています。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.088μSv/h程度の値が測定されています。

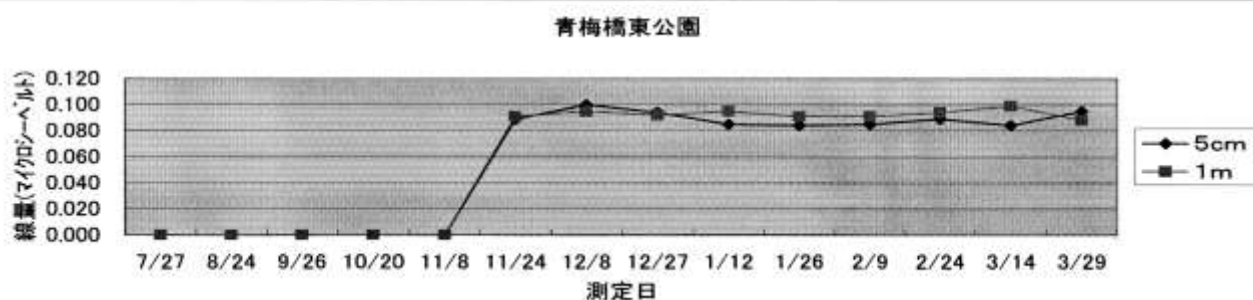
1m；平均的に0.079μSv/h程度の値が計測されています。木々が多い関係上多少放射線量が高い傾向にあります。



16 青梅橋東公園(西武東大和ハイツ南側砂場)

表17

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	-	-	-	-	-	0.089	0.100	0.094	0.085	0.084	0.085	0.089	0.084	0.095
1m	-	-	-	-	-	0.091	0.095	0.092	0.095	0.091	0.091	0.094	0.099	0.088



周囲環境；北側が16階建の西武東大和ハイツで、南側は西武拝島線の高架線路があり、公園の周囲は木々で囲まれています。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に0.095μSv/h程度の値が測定されています。

1m；平均的に0.093μSv/h程度の値が計測され、比較的高い値が観測されています。この地点はビル風が強くその風も多少影響していると思えます。

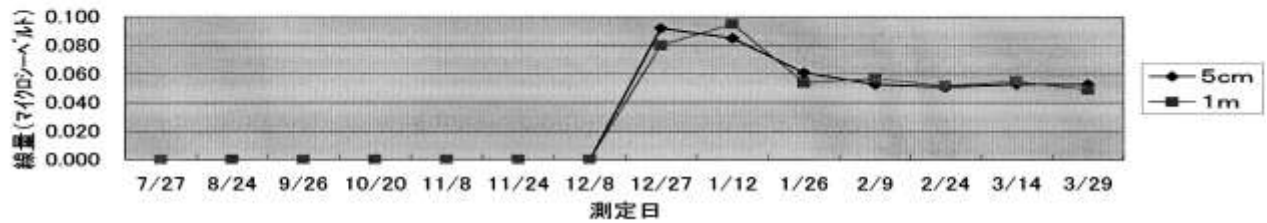


17 協和こども公園(砂場)(協和一丁目)

表18

	7/27	8/24	9/26	10/20	11/8	11/24	12/8	12/27	1/12	1/26	2/9	2/24	3/14	3/29
5cm	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000	0.092	0.085	0.061	0.053	0.051	0.053
1m	-	-	-	-	-	-	0.000	0.000	0.080	0.095	0.054	0.057	0.052	0.049

協和こども公園(砂場)協和一丁目



測定ポイント



周囲環境；公園は低層木造家屋に囲まれております。

この公園は面積的に小さい為、当初測定対象から外しておりましたが、市管理の公園の為、12月8日の時点から測定ポイントに加えました。

詳細データ；「付表A1～15」を参照。

測定評価 5cm；平均的に $0.055 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が測定されております。

1m；平均的に $0.052 \mu\text{Sv/h}$ 程度の値が計測され、比較的低い値をしめしております。